

新スポーツセンター基本構想に係る意見交換会 実施概要

新スポーツセンター基本構想に関する意見交換会

○目的

千代田区では、平成30年度に新スポーツセンター基本構想検討会を設置し、新スポーツセンター基本構想（素案）を策定した。その後、令和3年度には建設地を現地建替えとすることを決定し、引き続き基本構想の検討を進めてきた。

新スポーツセンター基本構想（素案）策定時点からの社会情勢の変化や建設地の決定などについて、改めて関係団体等の意見を聴取・反映し、基本構想を確定することを目的に意見交換会を開催する。

○意見交換会メンバー

組織・団体等	氏名（敬称略）
早稲田大学スポーツ科学学術院 教授	木村 和彦
千代田区体育協会	菅野 豊
千代田区スポーツ推進委員協議会	植田 浩敏
千代田区青少年委員	中村 あけみ
千代田区健康づくり推進員	荘 絵里子
千代田区障害者共助会	高橋 美智子
スポーツセンター避難所運営協議会（内神田鎌倉町会）	田熊 清徳

○第1回意見交換会：令和7年1月22日開催

想定議題①：社会情勢の変化の基本構想への反映（DXやコロナ後の生活様式の変化などの反映を想定）

想定議題②：建設地の決定に関する基本構想への反映（建設地が日本橋川沿いであることを踏まえた内容の反映を想定）

想定議題③：自由意見交換（参加者による自由な意見交換）

○第2回意見交換会：令和7年2月中旬～下旬で開催予定

想定議題①：第1回意見交換会を踏まえたフィードバック

想定議題②：基本構想の提示

<本日の流れ>

○新スポーツセンター基本構想（素案）の振返りと更新について（事務局説明）

- これまでの経緯
- 建設地の決定について（令和3年度）
- 利用者アンケート等の実施について（令和4年度）
- （参考）スポーツにおけるDXについて
- 新スポーツセンターのコンセプトの振返り
- 新スポーツセンターの基本方針の振返り
- 新スポーツセンターの果たす役割・導入機能の振返り①・②

○意見交換①：コンセプトの更新について

○意見交換②：基本方針の更新について

○意見交換③：役割・導入機能の更新について（DX等の観点を踏まえた更新）

○意見交換④：役割・導入機能の更新について（建設地の決定を踏まえた更新）

○意見交換⑤：自由意見交換

新スポーツセンター基本構想（素案）の 振返りと更新について

これまでの経緯

○平成30年度：新スポーツセンター基本構想（素案）の策定

- 新スポーツセンター基本構想検討会を設置
- 全5回の検討会での議論を経て、新スポーツセンター基本構想（素案）を策定

○令和元年度：新型コロナウイルスの感染確認（国内）

- 緊急事態宣言・蔓延防止等重点措置の発令
- 外出自粛、催物の開催制限、施設の使用制限、営業時間短縮等

○令和3年度：建設地（現地建替え）を決定

- 複数候補地を検討（旧今川中学校、旧練成中学校、小川広場など）
- 建築可能床面積や建物高さの上限が大きいことなどから、現地建替えを決定

➤ 6 頁で概要説明

○令和4年度：利用者アンケート調査・指定管理者ヒアリングの実施

- 新スポーツセンター基本構想（素案）の内容やニーズ等に関する調査を実施

➤ 7 頁で概要説明

○令和5年度：川沿いの立地を活かした施設整備の検討

○令和6年度：基本構想の更新

- コンセプト、基本方針、役割・導入機能の振返りと更新
- 建設地が決定したことを明記

最近の主な自然災害

災害名：平成30年7月豪雨（平成30年6月28日～7月8日）

死者・行方不明者271人、負傷者449人

災害名：平成30年台風第21号（平成30年9月4日～9月5日）

死者・行方不明者14人、負傷者980人

災害名：平成30年北海道胆振東部地震（平成30年9月6日）

死者・行方不明者43人、負傷者782人

災害名：令和元年東日本台風（令和元年10月10日～13日）

死者・行方不明者121人、負傷者388人

災害名：令和2年7月豪雨（令和2年7月3日～31日）

死者・行方不明者88人、負傷者82人

災害名：1月7日からの大雪等（令和3年1月7日～11日）

死者・行方不明者35人、負傷者375人

災害名：令和3年7月1日からの大雨（令和3年7月1日～7月14日）

死者・行方不明者29人、負傷者12人

災害名：令和3年8月の大雨（令和3年8月7日～8月23日）

死者・行方不明者13人、負傷者17人

災害名：令和5年梅雨前線による大雨（令和5年6月29日～7月14日）

死者・行方不明者14人、負傷者19人

災害名：令和6年能登半島地震（令和6年1月1日）

死者・行方不明者263人、負傷者1,319人

※平成30年度以降に発生した死者・行方不明者10人以上の自然災害を掲載

出典：内閣府「最近の主な自然災害について（阪神・淡路以降）」

建設地の決定について（令和３年度）

- 新スポーツセンターの建設地は、現地建替えを含め、旧今川中学校、旧練成中学校、小川広場などの区有地を活用した整備の可能性の検討を行い、建築可能床面積や建物高さの上限が大きいことなどから、現地建替えにより整備することを令和３年度に決定した。
- 建設地は、江戸期には鎌倉河岸と呼ばれる公共的なオープンスペースが立地しており、その後、神竜小学校（昭和41年神田小学校との統合により廃校）での利用を経て、昭和47年に現施設が整備された歴史がある。
- 建設地は、内神田南部地区地区計画地のＢ地区に位置しており、「土地の有効・高度利用を図りつつ、公共施設や業務・商業等の機能が共存・調和した複合市街地を形成する。」ことや、「日本橋川に面してオープンスペースの創出や水辺に親しめる空間の演出等を図り、川に顔を向けたまちづくりを進める。」ことが目標に掲げられている。
- また、千代田区では、令和５年３月に「川沿いのまちづくりガイドライン」を新たに策定し、４つの方針（「川に人々の意識を向ける」、「川に開いたまちづくり」、「水辺空間の連続性」、「川を使う」）を掲げている。

<建設地の概要>

項目	内容
敷地面積／法定建ぺい率／法定容積率	敷地面積 3201.16㎡ / 建ぺい率 80% / 容積率 800%
地区計画の目標	○土地の有効・高度利用を図りつつ、公共施設や業務・商業等の機能が共存・調和した複合市街地を形成する。 ○日本橋川に面してオープンスペースの創出や水辺に親しめる空間の演出等を図り、川に顔を向けたまちづくりを進める。
土地利用の方針（Ｂ地区）	○神田駅や竜閑さくら橋への歩行者動線や回遊性の向上を図りつつ、公有地・民有地それぞれの特性に応じた土地の有効利用により、公共施設や業務・商業等の機能が共存・調和した複合市街地の形成を図る。
地区施設の整備の方針	○日本橋川に面したオープンスペースの創出等を誘導し、大規模な機能更新に際しては、水辺空間の再生に資する広場としての整備を誘導していく。
建築物等の整備の方針	○日本橋川に顔を向けた設えや建築物周囲のゆとりある空間の確保に取り組む。なお、大規模な機能更新に際しては、土地の合理的かつ健全な高度利用と併せ、水辺の再生等に資するまとまった規模のオープンスペースの創出を誘導していく。 ○地区周辺の地区計画等により形成される市街地像を踏まえて、概ね100m程度を高さ制限の目安とする。地区施設に位置付ける大規模な広場空間等を整備する場合については概ね130m程度とする。
その他当該区域の整備、開発及び保全に関する方針	○環境に配慮したまちづくりの推進における神田エリアと大手町エリアの連携として、既に構築されている大手町側の地域冷暖房施設を、当地区を介して神田側につなげていく。そのための洞道等の整備を進めるとともに、地区内でのエネルギーネットワークの構築を誘導していく。

利用者アンケート等の実施について（令和４年度）

<令和４年度利用者アンケート：回収数200（一般利用者116、関係機関84）>

○実施期間：令和４年７月15日(金)～29日(金) ○調査目的：新スポーツセンター導入機能等の検討にあたり、ニーズ等を把握するため

○調査対象：一般利用者及び関係機関（障害者福祉団体、教育機関、文化連盟、体育協会加盟団体、スポーツ推進委員）

○調査内容：いつも利用している施設、基本構想(素案)整備方針における施設ごとの重要度等

○調査方法：一般利用者に対してはスポーツセンター受付でアンケート用紙を配付し、関係機関に対しては郵送で調査を実施

<令和４年度指定管理者ヒアリング>

○実施日：令和４年10月５日(水) ○調査対象：現スポーツセンター指定管理者

○調査内容：基本構想(素案)における各施設の整備方針に対する意見聴取

分類		主な意見
利用者アンケート	①スポーツ施設に関する意見	・公式な大会を開催できる設備を要望する(体育協会加盟団体・スポーツ推進委員) ・現在の柔道場では試合ができないので、他の施設で大会を行っている(体育協会加盟団体) ・他の競技団体が使用しているときにも使えるサブスペースが欲しい(体育協会加盟団体) ・小さな競技場などのスペースが欲しい(体育協会加盟団体) ・ウエイトトレーニングのマシンの充実とフリースペースがほしい(個人) ・様々な競技に対応できるような可動式施設が欲しい(スポーツ推進委員)
	②施設のバリアフリーに関する意見	・入口が急な階段であり、入りにくい(障害者福祉団体) ・現在の施設の障害者対応が充分ではない為、障害を持つ区民が他区の施設を利用している(体育協会加盟団体) ・バリアフリー・ユニバーサルデザインの重視(スポーツ推進委員)
	③施設全般に関する意見	・設備(和式トイレ・空調・館内照明・更衣室など)が老朽化している(個人) ・集会室・多目的ルームは、建替え後も同様に欲しい(体育協会加盟団体・生涯学習団体) ・食事可能な休憩スペース、カフェ機能が欲しい(個人・障害者福祉団体・生涯学習団体) ・売店を区民が足を運ぶ魅力的なものにして欲しい(体育協会加盟団体)
指定管理者ヒアリング	④利用者の動向	・働き方が変わっていく中で、現状のシニア世代や区在勤者の利用維持と同時に、新たな利用者ニーズの開拓が必要である ・高齢者には健康観察やリハビリなどのニーズがあり、そのためのスペースが欲しい ・プールプログラムの人気が高いため、水深調整ができるとありがたい ・スタジオプログラムのニーズは高く、現行の１スタジオから、大小のプログラム専用スタジオが欲しい
	⑤管理運営上の課題	・土足と上履きの境界を明確化する必要がある ・大型荷物のエレベータが必要である ・在勤者向けにスポーツ用品の保管場所を有償で設置しても良いのではないかと ・駐車場・駐輪場のスペースが少ない

(参考) スポーツにおけるDXについて

○昨今は、スポーツにおいてもDXが注目されている。

○国のスポーツ基本計画（令和4年3月25日）においても「スポーツ界におけるDXの推進」が掲げられ、「スポーツ界においてDXを導入することで、様々なスポーツに関する知見や機会を国民・社会に広く提供することを可能とし、スポーツを「する」「みる」「ささえる」の実効性を高める。」とされている。

○最新の事例としては、「AIカメラを活用した映像撮影・配信」、「センサー技術の活用」、「ビッグデータ解析による戦術分析」、「VRによる視聴体験の提供」などが挙げられるか。

- 事例1：秋田県大館市の「大館スポーツAIライブ」における、AIカメラを活用した地域スポーツの試合のネット配信サービス
- 事例2：栃木県矢板市の「文化スポーツ複合施設」における、3Dボディスキャナー、高精度体成分分析機器等の導入

視点	得られる効果	例
利用者	スポーツ体験の向上	・最新技術を活用したプログラムの受講 ・最新技術を活用した健康づくりサービスの利用 ・AIカメラを活用した競技大会映像の視聴
	競技力の向上	・センサー技術を活用した競技力の測定、指導など ・AIカメラを活用した練習映像の撮影、映像を活用した指導など
	アクセシビリティの向上	・オンラインプログラムや映像配信などは、24時間、365日のサービス利用が可能 ・通勤中や仕事の休憩時間、育児の隙間時間など、場所を限定せずにサービス利用が可能 ・障害や年齢など、何らかの事情により施設に通うことが難しい方でも自宅に居ながらサービス利用が可能
指導者	指導力の向上	・AIカメラを活用した練習映像の撮影、映像を利用した指導など ・センサー技術を活用した競技力の測定、指導など ・データやエビデンスに基づく客観的な指導
	指導チャンネルの拡大	・オンラインプログラムや映像配信などは、24時間、365日のサービス提供が可能 ・SNSなどの活用により、新たなユーザー層へのリーチが可能
スポーツ団体	大会運営の向上	・AIカメラを活用した大会映像の撮影、映像の配信 ・映像のリアルタイム配信やオンライン応援機能の提供
	収益力の向上	・デジタルマーケティング、デジタル広告の配信 ・新たなビジネスモデルの創出

○新スポーツセンター基本構想（素案）において、「障害のあるなしに関わらず、子どもから高齢者まで幅広い区民が気軽に楽しめ、交流を図りながら一緒にスポーツを楽しみ、生涯を通じた健康づくりに取り組める新スポーツセンターを整備するため、千代田区新スポーツセンター基本構想（素案）におけるコンセプトを、以下のとおり定める。」としている。

○普遍的な内容となっているのではないか。

<新スポーツセンターのコンセプト>

千代田区に住み、働き、学ぶすべての人が

気軽にスポーツを楽しみ、

生涯を通じて心と体とコミュニティを育むことができる

スポーツのシンボルとなる中核施設

新スポーツセンターの基本方針の振返り

○新スポーツセンター基本構想（素案）において、「「体育・徳育・知育」を通じて、「障害のあるなしに関わらず区に在住、在勤、在学するすべての人」が、スポーツを「する・観る・支える」ことで、スポーツを楽しみ、「生涯を通じて」心と体とコミュニティを育むことができる「スポーツ中核施設」を目指すため、基本方針を以下のとおりとする。」としている。

○普遍的な内容となっているのではないか。

<新スポーツセンターの基本方針>

基本方針①

だれもが気軽に心身の健康づくりに取り組める細やかで魅力的なサービスを提供する。

基本方針②

区民の多様なニーズに応えるために、官と民の施設・サービスの連携を図る。

基本方針③

生涯にわたるスポーツの振興と競技者の育成に対応した区のスポーツの拠点施設として整備する。

基本方針④

まちづくりや地球環境の向上に貢献する。

基本方針⑤

安全・安心・快適で、使いやすい施設を整備する。

新スポーツセンターの果たす役割・導入機能の振返り①

基本方針①だれもが気軽に心身の健康づくりに取り組める細やかで魅力的なサービスを提供する。

- 各利用者層に適したスポーツプログラムの開発
- 健康づくりの参加意欲向上につながる魅力的なサービス
- 身近な運動や健康に関する情報発信
- 地域交流や休憩のためのスペースとサービス
- 心身を健康にする食（カフェ、レストランなど）
- 利用しやすく訪れやすい施設運営

○「魅力的なサービス」について、「最新技術を活用したプログラムの開発」・「最新技術を活用した健康づくりサービスの開発」などを盛り込んではいかがでしょうか。

基本方針②区民の多様なニーズに応えるために、官と民の施設・サービスの連携を図る。

- 区内の官民のスポーツ施設との連携や利用支援を行う窓口機能、センター機能を持つ区のスポーツのシンボルの施設
- スポーツ関連団体の活動支援
- 人材交流による細やかで効果的な指導体制の確保
- 指導者の確保・育成

基本方針③生涯にわたるスポーツの振興と競技者の育成に対応した区のスポーツの拠点施設として整備する。

- 生涯にわたるスポーツの振興と競技者の育成を目的としたスポーツ中核施設
- スポーツの公式大会が開催できる施設
- 多様なスポーツ（障害者スポーツを含む）ができる施設
- 練習風景を観たり競技者とふれあうことができる空間と機会

○「スポーツ振興と競技者の育成」について、「最新技術を活用した競技指導や競技力の向上」・「オンライン技術を活用した遠隔指導の検討」・「オンライン技術を活用した運動機会の拡大」などを盛り込んではいかがでしょうか。

基本方針④まちづくりや地球環境の向上に貢献する。

- 省エネルギーや再生エネルギーの活用等による地球環境に配慮した施設
- 緑化など自然に親しめ、まち並み景観に貢献する施設

基本方針⑤安全・安心・快適で、使いやすい施設を整備する。

- バリアフリー化、ユニバーサルデザインの採用
- 高齢者や障害のある方、子どもや女性も利用しやすい施設
- 安心して利用できる事故対策とセキュリティ対策
- 快適で利用しやすく、アメニティの向上と円滑な施設運用を可能とする利便施設と設備
- 大地震等災害時の避難所機能等の防災機能

○「安全・安心・快適」について、「感染症予防の観点を考慮した規模の拡充」・「避難所を想定した空間の拡充」などを盛り込んではいかがでしょうか。

新スポーツセンターの果たす役割・導入機能の振返り②

基本方針①だれもが気軽に心身の健康づくりに取り組める細やかで魅力的なサービスを提供する。

- 各利用者層に適したスポーツプログラムの開発
- 健康づくりの参加意欲向上につながる魅力的なサービス
- 身近な運動や健康に関する情報発信
- 地域交流や休憩のためのスペースとサービス
- 心身を健康にする食（カフェ、レストランなど）
- 利用しやすく訪れやすい施設運営

基本方針②区民の多様なニーズに応えるために、官と民の施設・サービスの連携を図る。

- 区内の官民のスポーツ施設との連携や利用支援を行う窓口機能、センター機能を持つ区のスポーツのシンボリック施設
- スポーツ関連団体の活動支援
- 人材交流による細やかで効果的な指導体制の確保
- 指導者の確保・育成

基本方針③生涯にわたるスポーツの振興と競技者の育成に対応した区のスポーツの拠点施設として整備する。

- 生涯にわたるスポーツの振興と競技者の育成を目的としたスポーツ中核施設
- スポーツの公式大会が開催できる施設
- 多様なスポーツ（障害者スポーツを含む）ができる施設
- 練習風景を観たり競技者とふれあうことができる空間と機会

基本方針④まちづくりや地球環境の向上に貢献する。

- 省エネルギーや再生エネルギーの活用等による地球環境に配慮した施設
- 緑化など自然に親しめ、まち並み景観に貢献する施設

- 「まちづくりに貢献する」について、建設地の立地条件、地区計画を踏まえた内容としてはどうか。
- 具体的には、「日本橋川に顔を向けた施設」「川沿いの立地を活かした施設」などを盛り込んでどうか。

基本方針⑤安全・安心・快適で、使いやすい施設を整備する。

- バリアフリー化、ユニバーサルデザインの採用
- 高齢者や障害のある方、子どもや女性も利用しやすい施設
- 安心して利用できる事故対策とセキュリティ対策
- 快適で利用しやすく、アメニティの向上と円滑な施設運用を可能とする利便施設と設備
- 大地震等災害時の避難所機能等の防災機能

意見交換①

○コンセプトの更新について

意見交換②

○基本方針の更新について

意見交換③

○役割・導入機能の更新について（DX等の観点を踏まえた更新）

意見交換④

○役割・導入機能の更新について（建設地の決定を踏まえた更新）

意見交換⑤

○自由意見交換